

経営比較分析表（令和6年度決算）

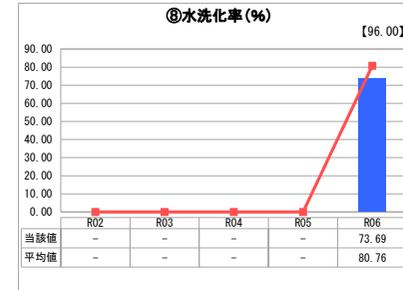
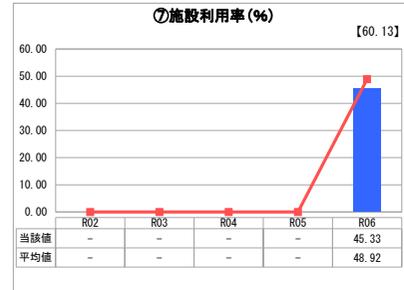
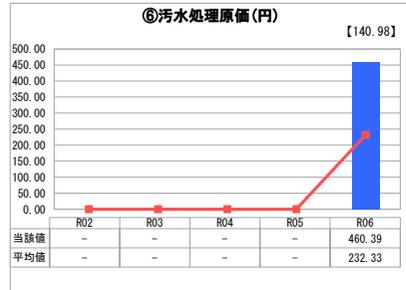
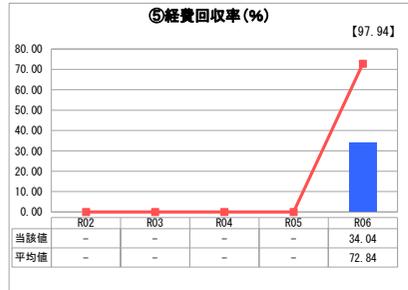
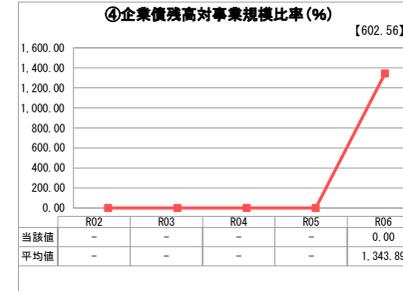
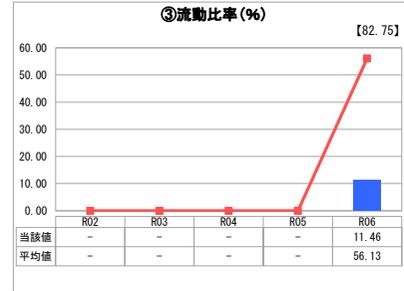
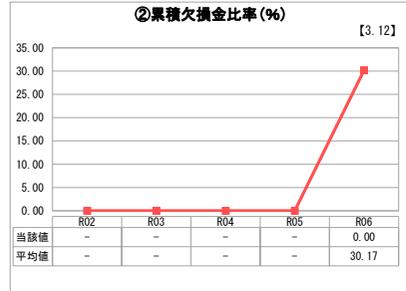
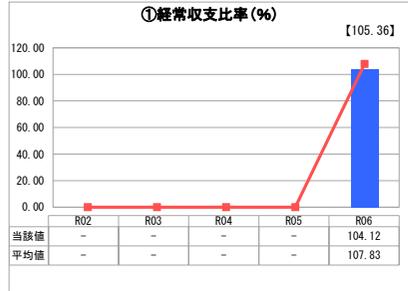
北海道 白糠町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cd2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	60.35	75.10	73.68	4,070

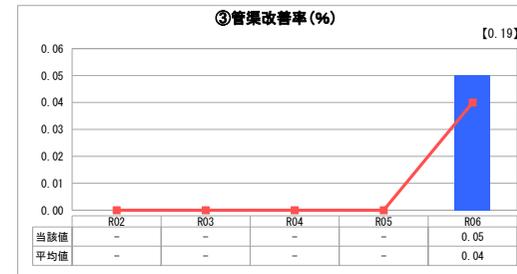
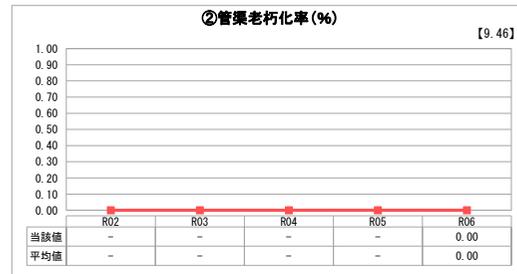
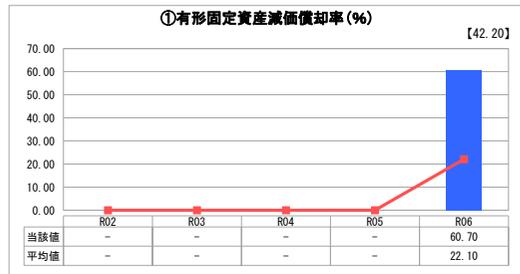
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,003	773.13	9.06
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
5,222	2.73	1,912.82

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は100%を上回っているものの、経費回収率は34.04%、流動比率は11.46%となっており、特別会計時と同様に一般会計からの繰入金により経営が成立している状況であります。水洗化率は、毎年少しずつ上昇しているものの全国平均値、類似団体平均値を下回っており、啓発活動等により接続戸数の増加を図り、施設利用率の向上に努めます。

2. 老朽化の状況について

管渠については、平成7年度以降に建設が開始され28年が経過しますが、管渠老朽化率は0%で、現在のところ改築の必要性は低いと思われれます。なお、処理場等機械設備の更新については、整備計画に基づき、令和2年度より随時取り進められています。

全体総括

令和6年度より法適用となったが、特別会計時と同様に一般会計からの繰入金に頼らざるを得ない経営状況であることから、令和6年度に改定した経営戦略を基軸に、各種指標の改善に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。